



令和8年5月21日

立川市議会

議長 福島正美 殿

立川市議会環境まちづくり委員会

委員長 中町 聡

環境ピカピカキャンペーン報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

1 実施期間

令和8年4月17日（金）16時～17時半

2 方法

立川駅北口周辺でゴミ拾いを行いながら、
環境美化・マナーアップについて市民への周知、呼びかけを行う

3 概要及び所感

別紙のとおり

立川市議会環境まちづくり委員会 所管事務調査報告

事項：「立川市環境ピカピカキャンペーン」の実施

1. 日時：2026年4月17日16時～17時半
2. 場所：立川駅北口周辺
3. 調査参加者 環境まちづくり委員会委員、有志の議員
委員長：中町聡 委員：上條彰一、福島正美、高口靖彦、江口元気、あべみさ
有志議員：稲橋ゆみ子、中山ひとみ、山本洋輔
議会事務局職員
4. 方法
立川駅北口周辺でゴミ拾いを行いながら
環境美化・マナーアップについて市民への周知、呼びかけを行う
5. 目的
 - ① 委員会の所管事項についての調査・研究
 - ② 市民への環境美化・マナーアップについての周知
6. 報告
立川市議会のロゴの入った防災ジャンパーを着用し、立川駅北口くるりん前に集合。ゴミ拾い用のトンゴや軍手、ゴミ袋などは、中町委員長があらかじめ市ゴミ対策課で借り、当日持参した。
集合時間になり、中町委員長が、3人一組になり、デッキ上とデッキ下に分かれてゴミ拾いを行うことを提案。それぞれトンゴとゴミ袋を持ってゴミ拾いを開始。シルバー人材センターやボランティアの方たちが毎日清掃しているお陰か、予想よりきれいでゴミは少なかった。拾ったゴミの多くはタバコの吸い殻と缶、ペットボトルだった。
通常、ボランティア袋で回収したゴミは、指定された置き場に置いておけば市が回収するが、回収は月曜になるため、今回は委員会メンバーが分担してゴミを持ち帰った。
7. 所感
ゴミ拾いで巡回していると「お疲れ様です」などと市民の方から声がかかり、多くの方の温かい眼差しを感じた。まちがきれいになれば、誰もが気持ちよく感じる。環境美化活動の大切さについて市民の皆さんも思いを共有しているのだと改めて実感し、今回の目的に沿った活動ができたと思う。このような取り組みを駅周辺だけでなく、いろいろな場所で、市民も巻き込んで実施できれば、立川市全体がきれいで気持ち良いまちになるのではないかと考える。市に提出する予定の委員会からの提言にも記載しているが、こうした取り組みを続けていけるよう尽力していきたい。